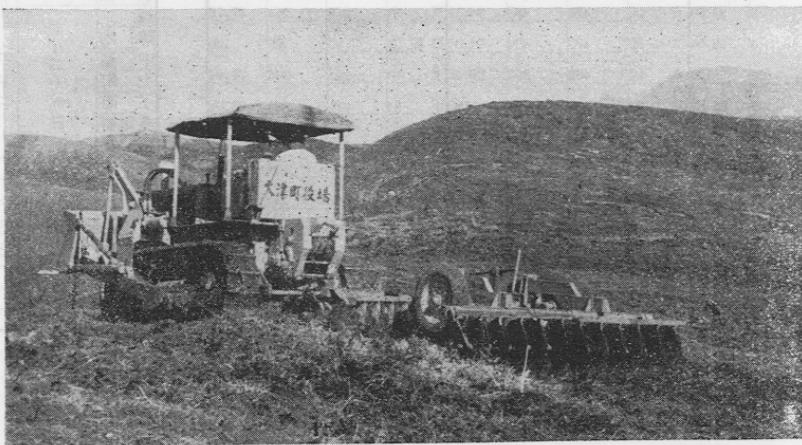


大津弘報

昭和三十九年十月発行  
毎月一回発行通巻一六三号

発行人所  
大編集人  
大津町  
吉良坂  
本良中央  
印刷所  
大津市民館  
所夫館

# 大津弘報



ブルトーザ高原を走る (真木部落東方の牧野改良)

## 第七回大津町議会定例会開催

第七回大津町議会定例会は九月八日午前十時より議会

通りです。

議場に招集され開会当日西本議長より会期日程を諮り会

期は次の通り決定し其の後引き続き坂本町長より提案理由

の説明があり各議案に対し質疑応答がくり返され本会議

の主たる議案は収入役等人事関係と昭和三十八年度の一

般会計と特別会計(三件)の決算認定があり議会として其

の審議の慎重を期する為決算特別委員会を設置して各議

案を所管の委員会に付託して左記の会期日程に従い全議

案を慎重に審議し其の結果原案通り可決決定しました。

一、大津町収入役の選任について、

二、大津町教育委員の任命について(二名)

三、大津町大字矢護川二九七番地

四、大津町教育委員 飯田尚殿

五、大津町教育委員 福田典男殿

六、大津町教育委員 梅田虎雄殿

七、大津町教育委員 岩田尚殿

八、大津町教育委員 佐藤正子

九、大津町教育委員 佐藤正子

十、大津町教育委員 佐藤正子

十一、大津町教育委員 佐藤正子

十二、大津町教育委員 佐藤正子

十三、大津町教育委員 佐藤正子

十四、大津町教育委員 佐藤正子

十五、大津町教育委員 佐藤正子

十六、大津町教育委員 佐藤正子

十七、大津町教育委員 佐藤正子

十八、大津町教育委員 佐藤正子

十九、大津町教育委員 佐藤正子

二十、大津町教育委員 佐藤正子

二十一、大津町教育委員 佐藤正子

二十二、大津町教育委員 佐藤正子

二十三、大津町教育委員 佐藤正子

二十四、大津町教育委員 佐藤正子

二十五、大津町教育委員 佐藤正子

二十六、大津町教育委員 佐藤正子

二十七、大津町教育委員 佐藤正子

二十八、大津町教育委員 佐藤正子

二十九、大津町教育委員 佐藤正子

三十、大津町教育委員 佐藤正子

三十一、大津町教育委員 佐藤正子

三十二、大津町教育委員 佐藤正子

三十三、大津町教育委員 佐藤正子

三十四、大津町教育委員 佐藤正子

三十五、大津町教育委員 佐藤正子

三十六、大津町教育委員 佐藤正子

三十七、大津町教育委員 佐藤正子

十月は固定資産税、保健税の第三期分の納期です

一人ももれなく御利用下さいまして納税される様希望いたします

## 固定資産税 保険税

### 第二期分集合徵收日程

- (3) -

## 住民の結核健康診断実施結果

町民皆様方の御協力によりことしも大変良い成果をあげることが出来ました  
部落別の結果を参考迄御知らせ致します。

| 部落名 | 対象人員 | 実施人員 | %     | 部落名 | 対象人員 | 実施人員 | %     | 部落名  | 対象人員   | 実施人員  | %     |
|-----|------|------|-------|-----|------|------|-------|------|--------|-------|-------|
| 内牧  | 178  | 171  | 96.07 | 3区  | 267  | 241  | 90.27 | 仮宿   | 104    | 104   | 100   |
| 外牧  | 176  | 176  | 100   | 4区  | 280  | 252  | 90.00 | 古城   | 46     | 45    | 97.83 |
| 錦野  | 254  | 252  | 99.21 | 5区  | 461  | 407  | 88.29 | 米山   | 44     | 42    | 95.45 |
| 鳥子川 | 77   | 72   | 93.50 | 6区  | 478  | 450  | 94.15 | 真木   | 270    | 264   | 97.78 |
| 岩坂  | 531  | 510  | 96.04 | 7区  | 423  | 400  | 94.56 | 御願所  | 95     | 95    | 100   |
| 瀬田  | 96   | 96   | 100   | 8区  | 462  | 393  | 85.06 | 上中   | 208    | 206   | 99.04 |
| 大林  | 401  | 383  | 95.52 | 坂   | 178  | 178  | 100   | 下中   | 210    | 206   | 98.01 |
| 吹田  | 202  | 196  | 97.02 | 新村  | 159  | 153  | 96.22 | 片又   | 182    | 173   | 95.06 |
| 森   | 291  | 289  | 99.31 | 引水  | 333  | 315  | 94.60 | 小林   | 208    | 208   | 100   |
| 上陣内 | 148  | 145  | 97.97 | 高尾野 | 213  | 209  | 98.12 | 今村   | 121    | 121   | 100   |
| 中陣内 | 216  | 210  | 97.22 | 新小屋 | 98   | 98   | 100   | 杉下   | 209    | 209   | 100   |
| 下陣内 | 362  | 347  | 95.85 | 上猿渡 | 54   | 54   | 100   | 杉上   | 205    | 205   | 100   |
| 町   | 214  | 203  | 94.85 | 下猿渡 | 91   | 91   | 100   | 上の原  | 59     | 59    | 100   |
| 下町  | 185  | 175  | 94.59 | 御所原 | 106  | 105  | 99.05 | 源場   | 98     | 93    | 94.90 |
| 中島  | 163  | 158  | 99.93 | 馬場  | 77   | 77   | 100   | 護東開拓 | 41     | 40    | 97.57 |
| 1区  | 314  | 300  | 95.54 | 宮本  | 122  | 119  | 97.55 | 黒川才三 | 5      | 4     | 80.00 |
| 2区  | 246  | 238  | 96.74 | 多々良 | 90   | 85   | 94.45 | 合計   | 10.029 | 9.650 | 96.22 |

集合徵収日程表

| 内牧  | 十二月十八日 | 午前 | 午後 |
|-----|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 外牧  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 錦野  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 鳥子川 |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 岩坂  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 瀬田  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 大林  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 吹田  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 森   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 陣内  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 中島  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 上町  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 下町  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 高尾野 |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 平川  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 真木  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 杉水  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 小林  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 上中  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 御願所 |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 下中  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 久保田 |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 中尾  |        |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |

3

午前九時より午後三時まで  
左記日程により集合徵収致します

# ☰ 三才児の健康診断を実施します ☰



昭和三十五年一月一日から昭和三十六年十月三十一日  
に出生した三才児の健康診断を次の日程で実施します。  
から該当児はもれなく受診して下さい。

| 日 時   | 場 所                 |
|-------|---------------------|
| 十月十四日 | 錦野、平川 各小学校          |
| 十月十五日 | 陣内、矢義川 タ            |
| 十月十六日 | 護川、瀬田 タ<br>大津町中央公民館 |

百日咳及びジフテリヤの予防注射を左記要項により実施いたしましたが日程については別途通知いたします。  
該当児 生後三ヶ月～一年未満及び昨年注射もれた方は初回免疫として三回実施の事

追加免疫として一才と二才は一回実施の事

## 家畜導入資金による導入家畜の

### 現畜確認検査を行います

家畜導入資金による利子補給は本年十二月をもつて完了

いたしましたが、これについては毎年現畜（乳牛、和牛）の確認検査を実施いたしてまいりましたが、本年も例年通り十月下旬から十一月上旬にかけて現畜の確認検査を実施する計画でありますから一応お知らせいたします。

尚検査実施に当つては次の点に御注意下さい。  
一、所定の検査日時場所に現畜を引付けること。  
二、現畜は家畜導入資金の利子補給によって購入し

た現畜であること。

三、日常飼養管理が充分に行なわれていること。

四、正当な理由なく検査を受けなかつた者、又は現畜がいなかつた者は本年

度分の利子補給は停止する。

以上検査時期まで飼養管理に万全漏なきよう御注意方をお願いします



## の取締りが嚴重になります

最近県内の一帯に於いて子畜検査を受けていない

牛馬が取引されている傾向があり、県ではこのようないくつかの取引について今後嚴重な取締りを実施することになりました。本町より違反行為が発生

しないよう充分注意してください。

牛及び馬の子乳牛にあつては牡を除くの生産者はその子畜が生後六ヶ月に達する迄に熊本県子畜検査条例に従つて子畜の資質について検査を受けなければなりません。

子畜検査は和牛年四回、馬は年一回、乳牛については年三回それぞれ実施されています。  
尚、病畜死亡した家畜の取引については家畜伝染病等の見地から必ず獣医師又は家畜保健衛生所に連絡されながら処理されるよう御注意下さい。

## 暖地向混播牧草の考え方

近年、畜産の重要性が著しく認識せられ、その基盤整備として牧草地造成が盛んになり自給率も年々向上して居る現状であります。大津町の気候条件は春から初夏にかけて非常に雨が多く、夏季に於ては高温乾燥の日が続き

、北方牧草は夏枯れの現象を起しその直より「ホトクリ」の生育が旺盛となり、牧草は圧倒される傾向が甚しく、その様な場合は牧草の管理を失敗すれば愈々雑草化して永年牧草は一度一年生牧草の棲に僅かな期間しか生存しないことになります。当町の土壤は一般的に火山灰土類が多、酸性が強い磷酸分の欠乏が甚しく、少々の磷酸肥料の施用量では不可吸収の状態となる尚牧草は加里肥料の吸収が多いため相当量の施肥しなければ加里欠乏を起し病原のもととなる。

酸性土壌であるのでP.H.を測定し色々の土地のP.H.に相当する炭カル量を検定して土壌改良資材として充分に施肥し、多少多目にやつて良く炭カルを充分施肥しておけば牧草の成分中の含量も増加して會のかたい丈夫な家畜を出産することになり、家畜の健康向上にも大切な役割を果すことになります。

—(5)—

## 本年度草地改良事業

質く必要があるわけであります。本年で真木地区は三

番産の發展のため新しい「草作り」として牧野の肥培管理を改善し良質の牧草を多収するのが草地改良良事業であります。本年度は真木地区に五ヘクタール改良事業を行ひますが改良前の野草地はサツ、カヤ、ハギ型の採草地で土壌は黒色の壤土及び壤土であり磷酸吸収率が高いため草地改良にあつては土壌改良と鎮圧作業に重点を

来て収量も期待出来ることになります。

牧草地を永く維持管理して行くことは大切なことであるが、その間草生の状態を徒長させないことで、又は余り低刈や過放牧にならないようになると追肥を適期に毎年計画的に忍耐強く施肥を行うこと。

又牧草は種類の異った草が混播されているので、お互に生育して行くことを保つてやる必要があるわけであり、そのためには理想的には草丈三十センチ位になつたら刈取りに行くのが優秀粗飼料を生産する秘訣と言えましょう。その頭の牧草の栄養価値は乾がせば、タンパク質においてはすます以上の価値があります。

若し刈取りが遅ると禾本科のみが草丈が高いので他の低い牧草を被壓してきます。そして豆科と禾本科のバランスが失われて牧草地が荒廃することになります。

以上の点に注意して維持管理を充分に行ひましょう。

### 昭和三十九年産米出荷促進 ビラの誤びよう訂正について

先般農家一般に配付しました三十九年産米の出荷促進ビラの中で誤びようがありますので左記の通り訂正します。

早熟米奨励金の額で昭和三十九年十月十一日から十月二十二日とあるを十月二十二日までと訂正

より、各々の特性を發揮して年中生育をし乾燥地にも出

地改良事業は大きな役割を果しているわけであります。

# 農産物品評会を開きます

一般からの出品を希望します

九月十五日の産業部会に於いて農産物品評会を実施する様になりましたのでお知らせします

## 実施要項

|      |   |
|------|---|
| 期 日  | 三十九年十一月三十日                              |
| 場 所  | 大津町中央公民館                                |
| 受 付  | 午前八時三十分より、午後三時三十分迄                      |
| 展示即売 | 午前十時十分より十二時迄<br>十二時より三時三十分迄             |
| 出 品  | シヨウガ<br>人 参 六本<br>ねぎ 十本<br>大根           |
| 審 査  | 白菜<br>三株<br>牛蒡<br>六本<br>山芋(作り芋)三株<br>三本 |

## ◎三十九年度桑苗の申込について

大津町烟作地帯の成長部門として取上げている養蚕は、三十八年度の桑園の飛躍的な増殖と共に、本町の養蚕業は将来性が見込まれ三十八年度で新しい養蚕の主産地として指定を受けたのであります。一方高尾尾、新小屋地区は企業養蚕団地として指定を受け、直接県養蚕連の育成指導を受けているような現状であります。

このようにして本町の養蚕は前途洋洋なるものでありますと共に、蘭師も安定致して、やしりよしたので経済要望のほげしい農作物の中で安心して農業経営が出来ると思ひます。三十九年度も出来るだけ桑園の拡大をばかりたいと思います。

尚、本年の桑苗は相当の増産がなされるとの事で昨年よりやゝ安めのようです。三十九年桑苗の申込は左記申込みは出来るだけ支部でとりまとめて下さい。支部の場所に行つて下さい。

ない地区的な新種をされる方は直接申込んで下さい。

◎三十九年桑苗申込先  
記  
大津町農業課川支所内  
大津町農業課長宛とする事 電話三三五五番

|            |    |     |     |
|------------|----|-----|-----|
| ホウレン草      | 十株 | 漬物類 | 一kg |
| パレシヨ       | 十個 | 黒芋  | 十個  |
| キャベツ       | 三株 | 落花生 | 五合  |
| 穀類米、麦、小、大豆 | 三合 |     | 四五個 |

他の物を出品される場合には審査に必要とされる数量を出品して下さい。もし優秀な品物であつても数量が足りない場合は審査の対象になりません。

審査は今後商品価値、市場価値の有る物を優先します。団員は各々一点以上出品される事。

一般者からの出品も歓迎いたします。

主催 大津町青年団 大津町中央公民館

## 人 事 異 動

|        |          |      |
|--------|----------|------|
| 免教育委員  | （九月十四日付） | 石原静雄 |
| 同      | 右        | 村山 齊 |
| 命 教育委員 | （九月十五日）  | 飯田 尚 |
| 同      | 右        | 福田典男 |
| ※給食関係  |          |      |

|          |          |       |
|----------|----------|-------|
| 免矢瀬川小給食婦 | （九月十五日付） | 大矢野淑子 |
| 命        | 右        | 西村美代子 |

|         |           |       |
|---------|-----------|-------|
| 免大津小給食婦 | （八月三十一日付） | 柄 洋子  |
| 命       | 右         | 藤本ヒサ子 |

|             |  |  |
|-------------|--|--|
| 免 使 丁 関 係   |  |  |
| 免 陣 内 小 使 丁 |  |  |

|             |          |       |
|-------------|----------|-------|
| 免 陣 内 小 使 丁 | （九月十五日付） | 田中かおる |
| 命           | 右        | 堀はる子  |

|             |          |      |
|-------------|----------|------|
| 免 真 賢 小 使 丁 | （九月十五日付） | 堀はる子 |
| 命           | 右        | 吉本了子 |

|             |   |       |
|-------------|---|-------|
| 免 大 津 中 給 仕 |   |       |
| 命           | 同 | 西島ツギ子 |

|             |   |       |
|-------------|---|-------|
| 免 大 津 中 給 仕 |   |       |
| 命           | 同 | 今村万鬼子 |

|             |   |       |
|-------------|---|-------|
| 免 大 津 中 給 仕 |   |       |
| 命           | 同 | 橋本剛太郎 |

|         |   |      |
|---------|---|------|
| 免 草 学 園 |   |      |
| 命       | 同 | 西内康夫 |

|         |   |      |
|---------|---|------|
| 免 草 学 園 |   |      |
| 命       | 同 | 村山明子 |

|         |   |      |
|---------|---|------|
| 免 草 学 園 |   |      |
| 命       | 同 | 梅田虎雄 |

# 大津中学校の緑化

## 九州大会に第一位の栄誉

東に大阿蘇の噴煙を仰ぎ、西には果しなくかかる熊本

平野、春夏秋冬移りゆく自然の美しさに育まれ千四百の大學生は名実共に日本一を目指し歩み統けている。

これは昭和三十九年度、全国学校環境緑化コンクールに提出された大津中学校における環境緑化報告書の一節である。

大津中学校は本年度国土緑化研究校県モデルスクールの指定を受けている。

校長を中心として全職員、生徒、PTA、地域社会の一団となつての協力と、昭和三十六年から三年連続緑化コンクール全国入選の栄誉に他ならない。

本年度も過去三ヶ月の全国入選に続いて今九州大会一位となり現在全国大会へと推せんされている。

この様な栄誉に輝く大中の現状とこれまでに推進されてきた歩みを取材してみた。

大中の現状は、生徒数一、三七一名、職員数五四名、校地面積一一、八七五坪、建物敷地三、二六四坪、屋外運動場六、一三八坪、実験室習地二、二四〇坪となつており、

建坪、運動場の中心部を除く屋外地はすべて芝生のカーペット、その中にはつじを中心とした大小さまざまの樹木が整然と植え込まれ、春はつじの色とりどりの花にはしまり、夏は緑したたる芝生に秋のとうはゼの紅葉は春の花にもまざつて美しく、四季おりおりの風情は

まさに楽園というより他ならない。

その中に育まれる千四百の生徒は明かるく伸び伸びと個性の伸長を目指し、よりよき人間形成に毎日の歩を統けている。

しかし、このような楽園は一朝一夕に実現できたものではない。昭和二十七年大津中学校舎建築当初現在地は田圃であった関係から樹木一本とてなく、日かげは校舎を頼るほかに何物もなかった。生徒の情操面、健康面、美的な面、教科との関連等を考慮し学校長を中心

に学校あげて環境緑化に取り組んだ。

先ず特筆すべきは地域の有志の寄贈木である。ボブラ、梅、ケヤキ、トウヒゼ等あれば數限りなく、貴重な樹木が学校の為に寄贈された。

この貴重な樹木を学校あげて育成し、以来年度計画に従つて、卒業生、入学生の記念樹、PTAおよび地域社会有志の寄贈、大津町当局の理解ある援助、県緑化推進委員会からの指導援助等と、学校あげての努力によつて今日を迎えている。これらの緑化は今日学校視察団の驚歎する所となり九州内はもあるべく、全国的にその名をあげている。しかし、未だ緑化を推進すべき面は多分にある。これらを完成するまでの道は遠い。日本一の学校を作り上げるまで大中緑化は進められるであろう。

## 金婚夫婦おめでとう

大字杉木 津田末勝 72 カメヲ 69

大字平川 宇野 紲 70 トリ 72

大字引水 大谷熊雄 62 スエメ 67

大字高尾 三池桂八 80 ステラ 77

尚金婚夫婦とは結婚後五十年間苦楽をともにし揃つて健在である夫婦のことですが、現在ではこうしたよろこびを得る人は少しいものです。この度表彰された方はこれからも健康に留意してうんと長生きをして下さい。

-(7)-

大学森 藤森直記 72 アキエ 67

大学上陣内 齋藤直 71 タヨ 71

## 学校給食センターの解説

### 学校給食の新しい傾向

職後児童、生徒の地位が急速に伸びた主な原因の一つは学校給食の実施にあると言われています。

私達の町もその例外ではありません。

さて私どもの町では現在A型(週五日)給食をやつしているものは小学校七校で、残りの小学校三校、中学校三校、幼稚園三園は未だ給食をやつしておりません。

そこで当然の要望として、現在の未実施校では「日も早く全給食をはじめほしい」という希望が出されています。ところが給食施設をつくるための国の補助金は一定の枠があり、これ等の未施設を一举につくることは出来ません。すなはち全部の施設を完成するには数年間を要するという訳です。これでは早く完成してほしいといふご要望をみたことができません。

たまたま文部省でも各地域の要求に対処し、今年度から五校(三十人)の児童、生徒を基準として給食センターを設置するならば、施設、設備について一定の補助金を出すということになりました。

そして本年度は全国四ヶ所に対する予算措置が出来て居ました。ところが、この件に対して三・四倍の希望申請が殺到し、最初のころは県で一ヶ所もむつかしいといふことで、今年度は危いかと思われましたが、幸いに当町もその選に入り、昭和三十九年度に完工の予定であります。

当町の給食センターは九月十八日に入札が終り、島山建設の手で近く着工、年内に完成、来年一月諸機械設備の試運転、調整、整備、二月から全小学校の給食開始、

三月から中学校も給食開始の予定で一応スケジュールが組まれています。

本県でも希望しながら本年度着工に至らなかつた町村が數ヶ所ある程で、今後益々増えて行くことでしょう。このようにして、センターによる給食は、学校給食の新しい型として、今後の方針を示唆していると言えましょ

### 学校給食センターとは

学校給食センターは教校の教校給食施設を一ヶ所にあつめ、共同調理をして、各学校に配食し、食事が終った後、食器、食糧類を回収して、洗滌、消費、保管をするしくみです。従つて各学校は給食室をもたないで、給食センターから配給する食事をもらうだけです。

調理の終った食事は、時間内に配給を終り、また途中冷めないように迅速に運ばなければなりません。このためには、挨拶が入らないように、また食事が冷めないように装備された専用の運搬自動車が準備されます。食事は二重袋に入れて保温され、六学級分の食事がキチンと積込まれたコンテナー(収納箱)が用意されます。現在各学校で実施している給食をやめて、どうして一ヶ所に集めて、給食センターによる学校給食をやろうとするのでしょうか。

### 給食センターの特色

※長所と考えらるゝ点

#### ①学校差の解消

①学校個々の給食上にあらわれる地域差がなくなり、町内外中、小学校の児童生徒が平等の給与を受ける。

②市街地の学校も村落部の学校も材料の鮮度、調理の技術的差異、取扱、量目等による学校差がなくなり、栄養の均一化、栄養価の完全摂取が得られる。

#### ②学校負担の軽減

給食材料の購入、管理、調理指導、経理事務等の比較的繁雑である給食事務が簡素化され、一部は不要になる。

各学校ごとに給食を実施するよりも、施設設備の維持管理、人事給与等の労務管理、予算措置、衛

生管理調理員の掌握指導、研修等すべての面にわたつて

集中管理ができる。

#### ④経費の節約と合理化

当町における未実施校を個々に完全給食ができるよう

にするためには、現在の調理員(十八名)と略同数の

人を新規採用しなければならないが、給食センター

に集中すれば現在人員で、全部がまかなえる。

人件費が増嵩する現況に於て、人員の節減は従つて

大きな経費の節約となる。その他光熱水費等につい

ても分散していれば分散している趣諸経費が割高に

なつてゆく。これを総合すると年間数百万の節約

となり町としては毎年一つの大きな事業ができる程

の勘定になる。

又食品原材料の大半一括仕入

により、価格を低廉に抑え、品質のよいものが得ら

れる。

※細所と考えられる点

①少人数の場合にくらべて、手のこんだ細かい調理は

しにくく。

然しへンターの場合は専門の栄養士を配置すること

により、栄養ならびに調理指導はシッカリできる面

もある。

#### ⑤食中毒の発生があれば被害が大きい。

この点はセンターで最も注意すべき点である。施設設備は近代的に装備され、原材料の採取は最もや

かましい。すなはち衛生管理が集中されることによ

り、分散している場合よりも反対で監督し易いとも

言える。

#### ⑥食事が冷め易くないか。

センターではこの点大いに留意して、運搬自動車は

パネル断熱、密閉装置、二重断熱使用とする。

実験のデーターによれば運搬中の冷却度は僅少であ

り、個人につき分ける時間と急に冷めるようである

指導上注意すべき点である。

⑦給食を学校教育の一環とする考が薄くならないか。

この点は各学校で調理した場合にくらべて、その懸

念があると思われる。

然しこの点は校長以下各教職担任が学校給食の意

義を理解し、如何に教育的位置づけ、児童生徒を

訓育するかにかかつてている。

(以下次号)

## 赤い羽根募金

社会のひとびとが、たがいにたすけ合ひ精神は家族や近所の人達の間から始まり、時代とともに大きくなつてきました。そして今やすべての国民が心中にあるるるやかな懇意をよせ合つて、あらわせたが社會ある人達をたすけようという共同募金運動が行なわれるようになりました。

赤い羽根をシンボルにするこの運動はおたがいの力でみんなのあわせを高めるため明るい地域社会をつくるとともに公の社会福祉關係予算の増額をうながし、社会保険制度を確立するための世論をみちびく役割りも果します。

尚一般募金の外に例年通り職場募金又は大口(五千以上)中口一千円未満の特別募金をお願いしていますが町の

すべての人があわせになる様に皆様の中にあります。

あなたへかぎを赤い羽根にのせて共同募金運動に御協

金会に集められますが、その約三分の二に相当する金は

賛下さるよう御願いたしました。

# 公職選挙法の一部改正についてお知らせ

## 一部改正についてお知らせ

第四六国会において公職選挙法の一部が改正されまし

たので、般選挙民に直接関係のある要点をお知らせしま

す。

### 第一 补充選挙人名簿に関する事項

① 基本選挙人名簿または補充選挙人名簿に登録され

ていない日本国民で、当該市町村の区域内に住所を

有し、年令満二十年に達した者は年令満二十年

以上で当該町村の区域内に住所を有するにいたつた

者は、補充選挙人名簿の登録の申出をすることがで

きる。

注 住所移転者(本町に転入した者)や新たに成年に

達した者は何時でも市町村の選舉管理委員会に

申出をしておくことにより、選舉の際要件を具

備しておれば補充選挙人名簿に自動的に登録さ

れる。

② 补充選挙人名簿の登録の申出および申請は、本人

に限つてできることとされた。

### 第四 選舉運動に関する事項

① の登録の申出の手続きは、その申出をしようとする

者(以下「申出者」というが市町村の選舉管理委員

会に対し「文書でしなければならぬ」。

この場合は、申出者は市町村の選舉管理委員会の

求めによつてその申出の事由があることを説明する

ため、前住所地からその市町村の区域内に住所を移

したこと 등을証するに足りる文書(輸出證明書)その他

必要な資料を提出し、または必要な説明をしなけれ

ばならない。

やむを得ない事情により申出者以外の者が申出者に

代つて申出をする時は、その事情に最も精通してい

ると思われる者、たとえば申出者と同居している親

族、申出者の世帯を管理する者等に限られることが

なつた。(この場合申出人はもとより代理人も必ず

署名捺印すること)

注 ① 申出者受付場所

大津町役場町民課窓口係

(申出書は窓口にある)

③ 施行期日 昭和三十九年十月一日より

### 第二 投票所の開閉時間に関する事項

投票所の開閉時間は從前どおり、原則として午前七

時から午後六時まで。

### 第三 立候補に関する事項

立候補の届出期間は從来各選挙区ごとにまちまち、であつたが今回各選挙を通じて選挙期日の公示また

は告示の日から四日間に短縮することとされた(但

し町長及び町村議會議員の選挙については届出期

間は從前どおり)

④ 立候補届出の要件が次のように整備された。

⑤ 立候補届出書には、候補者の戸籍簿に記載され

た氏名(以下「本名」といふ)を記載しなければなら

ないものとされ、戸籍の原本または抄本を添えな

ければならないこととされた。

### 第四 選舉運動に関する事項

#### 選舉行為

衆議院議員及び知事の選挙においては午前九時から

午後五時までの間に限り、参議院議員の選挙においては午前七時から午後八時までの間に限り連行中及び停止中の選挙運動用の自動車又は船舶上で連行

者ができることとされた。

⑥ 選挙運動用自動車等の文書図画について

選挙運動用の自動車又は船舶に取り付けて使用する文書図画の記載事項は制限しないものとされた。



# 恩給法及び援護法の一部改正

一、傷病年金受給者の妻の加給

一、傷病年金受給者に對しては扶養家族加給は認められていなかつたが妻を対象として十月一日より四、八〇円を加給されることになった。

二、遺族一時金の支給について

死亡について公務性の立証が困難な軍人軍属の遺族

に対し遺族一時金を支給する

④昭十二、七、七、以後における在職期間内に公務上

負傷し又は疾病にからり当該在職期間内又はその経過後三年(結核性疾患、精神病については六年)以内

に死亡した軍人軍属の遺族に対するものでなければならず再婚の

⑤戦地勤務期間(終戦後引き続き海外にあつた未復員期間を含む)六ヶ月以上の軍人軍属で復員後一年(結核性疾患及び精神病については三年)以内に死亡した

者の遺族に対し支給される。

(6)遺族一時金は現金で遺族年金と同様請求者の希望する郵便局において支払われる。

再婚を解消した妻等に対する遺族年金の支給について

①昭二一、二、二二以後再婚し且援護法施行日の前日(昭二七、四、二九)までに離婚による再婚の解消又は再婚の取消をしている戦没者の妻等に遺族年金を支給する

②再婚の解消は離婚によるものでなければならず再婚の相手が死亡したことによつて再婚を解消した場合は含まれない。

③「離婚による婚姻の解消」には「事實上離婚により婚姻を解消していたと同様の事情にある場合」も含まれる。

④二度以上再婚した場合はそのすべてにつき離婚による再婚の解消又は再婚の取消をしていてもの支給対象となる。

⑤離婚による再婚の解消又は取消した場合別に遺族以外の者と養子縁組を取りしたときは、たとえその縁組を解消していても支給の対象とならない。

⑥再婚の際に相手方の直系尊属との養子縁組とも行つた場合には、当該再婚の解消又は取消しを行つていれば支給の対象となる。

## みんなの力で犯罪や事故をしめ出そう

警察では町防犯協会と協力して十月一日から十一月十日までの間、秋の防犯運動をおし進めるに

なりました。皆さんの御家庭でも次のことに注意してこの運動に御協力下さい。

▼盜難の防止について

○なるべく家をあけないようにして留守番がないときは戸締りを十分にして隣り所によくたのとおきましょう。

○夜やすむにはもう一度戸締り、火の始末を確かめましょう。

○軒先などに縫のない自転車や單車類を置かないようにしそう。

○取扱した甘諸や野菜類などを夜間道路筋や畑軒下に置かないようにしましよう。

▼押充りや暴走の防止について

○買う気がない品物には手をつけないようにしましよう。

○押充りには、はつきり断り弱身をみせない

## 秋の防犯運動はじまる

ようにならねばなりません。

①押充りや暴力はどんな小さな事件でも近くの警

察や駐在所に届けましょう。

▼農業事故防止農業は犯罪や事故の大きな原因ともなりますので薬剤は農協や農家組合で共同保管をしましよう。

○農業の中でもホリドール等は個人保管が禁止され、これを守らねば処罰を受けますので絶対に個人保管をやめましょう。

▼「カマ」や「タ」など危険物の屋外放置は犯罪に使用されやすく危いので屋内にしまつておきましょう。

▼原付自転車、足踏式自転車で登録のすんだない車は最寄りの自転車登録店で登録をしましよう。

▼盗難の被害を受けたら現場はそのままにしてすぐ届けて下さい。

通路先 緊急電話 一一〇番 大津警察署  
一般電話 一七九番 四七〇番

# 老人ホームを○○

◎慰問された方々 ○○○

九月三日 熊本市下追畠田畑町の一 高英一二

紙芝居慰問 清專寺和光会 本山雲量外七十名

六日 岩坂原原目 懇親会 慰問慰問品サラシ、

懇親会品菓子多数演芸おどり、

七日 上鶴三丁目 婦人会十三名 慰問慰問品サラシ、

雑巾ギレ、菓子多数

十一日 鹿北町長黒川次郎八外十二名 施設視察のため

来園見舞金一封

十日 本町四丁目山本末雄 亡母フジ殿香典返しとして

金一万円

十五日 室袋小路 松水誠子 慰問慰問品煙草多数

# ◆ ◆ 善意銀行払出 ◆ ◆

技術口座

一、成人病検診に当り大津町医師会より左記の通り医師を派遣し技術を提供された。

一、八月十八日 錦野地区 医師二名

二、八月十九日 小林地区 医師二名

三、八月二十日 大津第五及び六区 医師五名

四、九月二十五日 岩坂地区 医師一名

二、九月二十九日 岩坂地区、小林地区医師三名

# 若草学園來訪者

前川貴司君 (室町) 仔鳩四羽寄贈

大津豊高生(女) 草花 十鉢

大津警察署長さんへ黄赤帽子五十ヶ寄贈

矢護川婦人会長外三〇名

室町婦人会支部長外六名

十五日 老人の日 県知事代理 萩池尚社事務所山下福

祉具米園、熊本県知事見舞金一封。

菊池郡社会福祉協議会長 見舞金一封。

十五日 室 南部忍 慰問慰問品煙草外多數

若草学園園長外園児五十名慰問花芸。自作野菜

十八日 大津町立大津中学校生徒代表 慰問 老人ホーム開園以来毎年慰問袋。作文の朗説 プラスバ

二十日 陣内小学校代表十八名慰問慰問品金一封、タマゴ、タオル、セッケン、菓子

二十一日 矢護川婦人会慰問慰問品、タマゴ、菓子、尾長鳥二羽

二十二日 上大津 森リコ子、森康則慰問慰問品菓子多数

二十四日 大津町役場職員組合 雑誌四十八冊

岩坂婦人会長外三十二名

山本末雄殿(室町)より御母堂の香典返しとして  
若草学園へ五〇〇〇円寄贈

# ◎社会福祉協議会寄附金◎

九月一日 五〇〇円 中島 合志久子殿

九月二十五日 婦人習字グループより謝礼金

九月二十五日 三〇〇〇円 平川三池満男殿

亡父森雄殿の香典返し

大林 上村義勝殿より寄附  
社会福祉協議会へ 五〇〇〇〇円

大津町中央公民館へ 一〇〇〇〇円

大津町連合婦人会へ 一〇〇〇〇円

大林 亡母スミエ殿の香典返し